

3議題（2）地域公共交通調査事業における事業評価について

事業評価とは

地域公共交通確保維持改善事業（調査事業含む）を活用した事業について、次年度ないし将来の事業をより効果的・効率的に実施するために事業の実施状況等を振り返り評価するもの

1. 地域公共交通調査等事業（国補助）

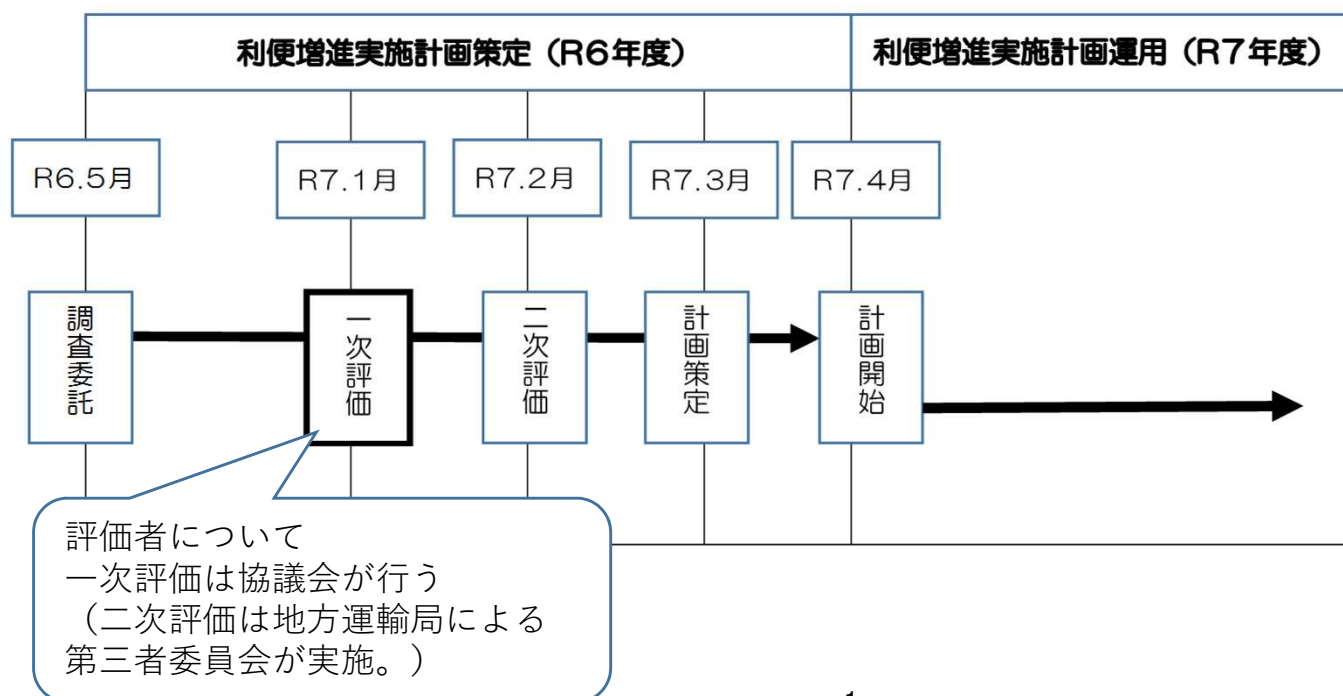
【補助対象事業名】

令和6年度 地域公共交通利便増進計画策定事業

【事業内容】

佐世保市・佐々町地域公共交通利便増進実施計画の策定に向けて、必要な情報の把握・整理を行い計画をとりまとめる。

【事業評価スケジュール】



※本来ならば、活性化協議会承認を経て、一次評価提出が望ましいが、「活性化協議会招集のいとまがない」ことから、本件については、協議会規約により**会長専決**とし、本協議会にて各委員へ報告を行うもの。

3 議題(2) 地域公共交通調査事業における事業評価について

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

令和7年1月27日

協議会名:佐世保市・佐々町地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:地域公共交通調査等事業(利便増進計画策定事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は 地域公共交通計画等の 計画策定等に向けた方針
【事業内容】 ・現計画における課題の整理 ・利便増進に係る事業内容の検討 ・利便増進に係る事業の実施区域の検討 ・利便増進に係る事業の自治体支援手法の検討 ・事業実施に必要な資金の額及び調達手法の検討 ・事業効果の予測 ・上位計画及び関係する施策・計画との整合並びに連携の検討 ・佐世保市・佐々町地域公共交通利便増進実施計画(案)のとりまとめ ・協議会・幹事会開催 【結果概要】 《調査方法》 ・交通事業者から提出された運行データや収支等の情報を踏まえた現状分析や運転士数の将来予測等を検証するとともに、交通事業者との協議(タスクフォース)を通じて利便増進策にかかる今後の導入施策について検討 ・上記タスクフォースにおいて、需給に応じた路線再編、交通結節点の整備、市が有する交通資産利活用等について検討 ・不便地区対策として、公共ライドシェア制度構築に向けた参考事例調査等を実施し、導入可能性のある施策を検討 ・利便増進実施計画策定にかかる調査・検討の結果に応じ、地域公共交通計画内容の再整理を行った。 《上記調査により以下の問題点を抽出》 ①交通ネットワーク適性化の余地 ・対象区域の中心部路線の重複運行による非効率化 ・需給ギャップによる非効率区間の存在 ②公共交通モード間の連携 ・航路と陸上交通との連携、パークアンドライド整備等の充実の必要性 ③運転士不足、収益環境の悪化 ④利用者目線での利便性向上の必要性 現状分析等により確認された問題や課題の解決に向け、計画への位置付けが必要と考える対応方針をとりまとめた。	A 佐世保市及び佐々町の佐世保市・佐々町地域公共交通利便増進実施計画を策定するに当たり、エビデンスに基づく施策を検討するために必要な調査及び計画の実施に向けた関係各機関との協議調整を適切に実施することができた。	【補助対象事業名】 佐世保市・佐々町地域公共交通利便増進実施計画策定調査業務 【事業内容】 広域的な視点により各公共交通機関の現状を分析し、公共交通ネットワーク維持のための効率的・効果的手法や利便性向上に向けた施策の実現可能性等を検討する判断基準となる調査を行う。 【実施期間】 令和7年4月～令和12年3月 【計画策定の方針】 (基本的な考え方) 1. 地域との共創を踏まえた持続可能な公共交通ネットワークの構築 2. 需給や交通モードのバランスを踏まえた全体最適 《基本方針》 ①持続可能な公共交通ネットワークの形成 ②交通モード連携による移動円滑化 ③持続可能な交通経営環境の実現 ④利用者の利便性向上・利用促進